

令和3年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入効果（総括）
		うち森林環境譲与税	うち基金取崩額	うち他の財源			
林道・林業専用道の整備等	森林作業道設置推進事業	2,872		2,872	地震により被災した森林作業道の設置を支援し、森林所有者負担の軽減を図る	1,425m（2路線）に対する補助	北海道胆振東部地震により失われた路網復旧を推進する。 【詳細】 本町では、北海道胆振東部地震により失われた森林を再生し、林業を復興することが重要な課題となっている。特に路網の復旧は重要であり、町としても町内の林業用路網再整備について後押ししていく。
森林・林業・木材普及活動等	森林再生・林業復興推進事業	277	277		北海道胆振東部地震により被災した森林の再生、林業復興の方針を説明するシンポジウムの開催	令和3年7月3日にシンポジウムを開催。 また、オンラインによる配信と保存した配信動画の公開	被災森林の復興方針を町内外へ発信するシンポジウムを開催した。 【詳細】 森林の復興方針と山林被害の現状について住民に説明する機会を得られていないという課題があった。天然更新を含む方針について専門家を交えた説明を行ったことにより、森林再生に対する人のかかわり方を含めた啓発の場にもなった。
その他 （木材・普及啓発関係）	森林再生・林業復興推進事業	713	12	701	苫小牧広域森林組合より寄贈された北海道胆振東部地震の被災木の製材加工委託及び被災木から製材した成果品の購入	・丸太6本（約3m）を約4mmの厚さで板に加工 ・楽器作成用原板20枚、木製品作成用天板6枚を購入	震災復興のシンボルとなる木工品を被災木から作成するための製材。 【詳細】 次年度以降作成する木工品は町民等が触れられる公共施設等に設置することを予定し、震災の記憶を形にするとともに、木材利用の促進に貢献する。
その他 （木材・普及啓発関係）	森林再生・林業復興推進事業	5,000	5,000		将来の厚真町の木材利用促進、担い手確保及び木材利用の普及啓蒙を目的とした木製品の作成	木製品1点及びパッケージデザインの製作 オンラインイベント2回開催（181名参加）	新たな木材利用について検討し、地域内で利用する取組を推進していく。 【詳細】 担い手確保や木材利用の普及啓蒙を目的としたオンラインイベントを行い、全国に厚真町の森林被害の現状と、林業従事者の取組を発信し、新たな木製品も開発された。
その他（人材育成等）	林業振興一般管理事業	50	50		北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	負担金支出	北海道立北の森づくり専門学院の生徒を支援することで、林業界を支える人材の育成に貢献。

その他（森林整備）	林業振興一般管理事業	30	30			スマート林業EZOモデル構築協議会負担金	負担金支出	先進技術の導入に取り組み、森林整備の効率化と安全性向上を図る。
その他（森林整備）	森林再生・林業復興推進事業	9,889	9,889			森林再生・林業復興に資すると考えられる菌根菌の活用について、その効果や活用手法等の調査	菌根菌が接種されていない苗木より、菌根菌が接種された苗木のほうが生長が良いことを確認	昨年確認した有用な菌により室内実験の結果カラマツ等の苗木の生長が良くなることを確認。 【詳細】 本町では、北海道胆振東部地震により失われた森林を再生し、林業を復興することが重要な課題となっている。来年度以降は菌を接種した苗木を野外で植栽し、その効果を確認していく。
森林環境譲与税基金積立	森林環境譲与税基金	8,003	8,003			公共施設木質化、町内林業、林産業支援事業に活用予定	基金積立	